



駐車場もあり、通院しやすい

## 白内障、角膜移植

### 眼科西坂医院

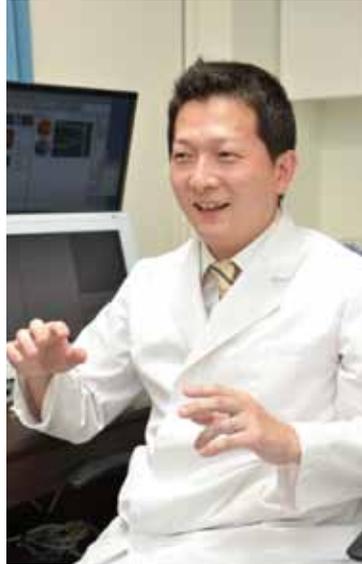
札幌市西区発寒6条13丁目1-6

☎011-667-2525 <http://www.nishizaka-eye.com/>

# 西坂紀実利 院長

にしざか・きみとし／札幌医科大学卒業。2012年5月開院。日本眼科学会専門医。日本角膜学会角膜炎専門医。日本眼科手術学会、日本白内障屈折矯正学会、日本角膜移植学会各会員。

## 難症例の白内障も数多く執刀 最先端の治療を提供する



道大病院、道外の医療機関などで数多くの臨床経験を積んでおり、前述の難症例も多数執刀。他院から患者を紹介される

近年、白内障手術は身近な手術となつているが、個々の手術の難易度には差がある。特に著しく進行した白内障や高齢者、他の全身疾患があるなどの難症例の場合、「手術は困難」と診断されるケースも多い。そんな場合は、西坂紀実利院長を訪ねてみるといいだろう。これまで道内の基幹病院や北海

ケースも多く、医師からの信頼も厚い。「白内障手術の精度はこれまで以上に高くなつています。症状が進行すればするほど負担も大きくなるものならめ、不自由さを感じるのなら躊躇せず手術をおすすめします」気になる合併症についても「安全最優先でおこなつており、幸い合併症は開院して以来まだ

手術は月曜・水曜の午後におこなっている



1例もありません」と自信を見せる。手術時間は7〜10分程度の精度抜群の手術を求め、患者は道内各地から訪れている。また、西坂院長は道内でも数少ない角膜移植をおこなえる角膜専門医でもある。角膜移植の適応疾患は、水疱性角膜症や角膜変性症などで、発症率はそれほど高くなく馴染みのない病気だが、発症すると視力が低下し、日常生活に支障を及ぼす難しい眼疾患だ。角膜移植を実施する医療機関の大半が入院を必要としているが、同院では日帰りです。北海道ではまだ少ないDSEK（角膜内皮移植）という最新の角膜移植も施行し、患者から好評を得ている。院内設備も充実。特に高齢患者の負担にならないよう配慮し、



患者に対応するスタッフから好評

診察室のイ  
スや検査機  
器は可動式

となつており、患者が動く必要はない。医療機器も数多くそろえ、緑内障の早期発見に有用な最新のOCTも設置している。「緑内障は早期発見が重要ですから40歳を過ぎたら一度検査することをおすすめします。早期発見できれば生活の質を落とさずに維持することが可能です」と呼びかけている。また、インフォームドコンセントにも注力し、診察室には4台ものモニターを設置。画像や動画、図などを駆使しながら、わかりやすい説明を心がけ、患者が納得した上での手術・治療に臨んでいる。「一般的な目の病気から難しい病気まで、幅広く対応しております。ご相談ください」